

入間市上下水道審議会会議録

会 議 の 名 称	入間市上下水道審議会 （令和5年度第1回）
開 閉 日 時	令和5年11月10日（金）午後1時25分開会・午後3時10分閉会
開 催 場 所	豊岡配水場2階 大会議室
議 長 氏 名	会長 相葉 学
出 席 委 員	福島 和弘、長嶺 俊広、小島 雅子、奥富 茂生、小川 晋、村井 秀雄、 佐々木 恵巳子、田中 啓子、宮寺 弘隆、市原 義道、久保田 清美、 池上 公子、青山 友子
欠 席 委 員	永井 儀男
傍 聴 人	1人
出 席 職 員	上下水道部 晝間上下水道部長、豊泉上下水道部次長 上下水道経営課 藤田参事兼課長、山川主幹、長山副主幹、豊泉副主幹 大石主任、木村主事 水道施設課 内沼課長、野口主幹、工藤主幹、萩原主幹 下水道施設課 高野課長、田中副主幹、高田副主幹、坂口副主幹
会 議 次 第	1 開 会 2 委嘱状の交付 3 市長挨拶 4 委員の自己紹介 5 上下水道部職員の紹介 6 正・副会長の選出 7 正・副会長挨拶 8 報告事項 ア 上下水道審議会の運営等について イ 令和4年度水道事業会計の決算について ウ 令和4年度下水道事業会計の決算について 9 その他 10 閉 会

配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和５年度第１回入間市上下水道審議会会議次第 ・ 入間市上下水道審議会条例 （資料１） ・ 入間市上下水道審議会委員名簿 （資料２） ・ 入間市上下水道審議会について （資料３） ・ 入間市水道事業の概要 （資料４） ・ 入間市下水道事業の概要 （資料５） ・ 入間市新水道ビジョン 投資・財政計画 中間評価・見直し ・ 令和４年度水道事業会計の決算について （資料６） ・ 入間市新水道ビジョン 進捗管理評価シート （令和４年度決算版）（資料７） ・ 入間市下水道事業中長期経営計画 中間評価・見直し ・ 令和４年度下水道事業会計の決算について （資料８） ・ 入間市下水道事業中長期経営計画 進捗管理評価シート （令和４年度決算版）（資料９） ・ 座席表
会議録作成方法	要点筆記

発 言 者	会議の進行・発言内容
相 葉 会 長	<p>それでは、議事を進行させていただきます。議題の前に、上下水道審議会の会議の公開についてお諮りいたします。当審議会においては、個人情報等を含まない案件であれば、非公開にすべき案件はございませんので、公開会議としたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
委 員 一 同	異議なし
相 葉 会 長	<p>ありがとうございます。特に異議がないようですので、上下水道審議会につきましては、原則公開で進めさせていただきます。それでは、本日は傍聴者がいらっしゃるようですので、入場していただきたいと思います。どうぞ。 （傍聴者入場）</p>

相 葉 会 長	<p>それでは、議事の前に、傍聴者に傍聴上の注意を申し上げます。事務局からお配りしました「傍聴人遵守事項」をよく読んで、遵守していただきたいと思います。また、遵守事項に従わない場合は退席していただきますので、ご了承願います。</p> <p>次に、議事の概要を入間市上下水道審議会議事録に記載し、相違ないことを会長及び審議会委員の代表者に署名していただくことになります。今回の審議会委員の署名者につきましては、名簿順で長嶺委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>それでは、報告事項アの「入間市上下水道審議会の運営について」説明願います。なお、質疑応答については報告事項が終了した時点とさせていただきますのでよろしくお願いします。</p>
藤田参事兼課長	入間市上下水道審議会について（資料3）、入間市水道事業の概要（資料4）、入間市下水道事業の概要（資料5）について説明。
相 葉 会 長	質疑応答については、一問一答形式でお願いします。
宮 寺 委 員	資料3に期日未定で諮問・答申事項とあるが、任期の2年間で何件ほど諮問・答申事項を検討しているのか。審議会であるため、報告だけに終わるというのは非常にもったいない。諮問・答申がなくても意見聴取を行うことも考えられると思う。審議会を有効に活用するような方向で考えてもらいたい。
藤田参事兼課長	今年度は諮問事項がないものと考えております。上下水道のことがよく分からない委員さんがいる一方、専門的な知識を持っている委員さんもいます。今年度は、基礎的な部分を委員さんに学んでいただきたいです。来年度はおそらく諮問事項が発生する状況になるものと考えております。
市 原 委 員	鍵山浄水場は4段階の浄水処理を行っているという記載があるが、県営水道（大久保浄水場）の方は水質が違ようなイメージがある。実際のところどうなのか。
藤 田 参 事	大久保浄水場の長嶺場長がいらっしゃいますので、詳細についてお答えいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。
長 嶺 委 員	浄水場での基本的な処理は、資料4のとおり「沈殿」「ろ過」「消毒」により行っており、はじめに、汚れを取るため凝集剤を入れながら沈殿処理を行い、

	<p>次に、砂や砂利によりろ過し水をきれいにします。併せて、水道法に基づき塩素処理をして各家庭に送水しています。</p> <p>入間市の鍵山浄水場では、基本的な処理に加え、より安全で良質な水ということで高度浄水処理の手法の一つである「粒状活性炭」による処理を行っており、県営水道（大久保浄水場）では、現在、高度浄水処理導入のための建設を行っているところです。</p>
市 原 委 員	<p>豊岡、藤沢は県営水道を使用していると記載がある。配布資料を一般に公開するのであれば、表現を考えた方がよいのではないかと。</p>
藤田参事兼課長	<p>ご意見として頂戴いたします。ありがとうございます。</p>
青 山 委 員	<p>水道管の耐震化率が令和4年度末は37.67%、令和8年度末で40%を目指しているということで、約2%耐震化率が上がるということだが、耐震化率が100%になるのはいつ頃か。至る所で水道管、下水道管が破損しているという話を聞いている。</p>
内 沼 課 長	<p>短期耐震化計画の中で、令和8年度までに耐震化率40%という目標を立てています。今後については、中期耐震化計画の中でどの程度整備していくかというのを決める予定です。いつ頃までに耐震化率が100%になるかというのはお答えができません。</p>
青 山 委 員	<p>予算の問題もあると思うが、早めに耐震化が進んでいければと思う。</p>
相 葉 会 長	<p>他に意見がないようですので、報告事項イの「令和4年度水道事業会計の決算について」のご説明をお願いします。</p>
藤田参事兼課長	<p>令和4年度水道事業会計の決算について（資料6）について説明。</p>
奥 富 委 員	<p>事故繰越という概念がわからないため、説明願いたい。</p>
豊 泉 次 長	<p>予想し得なかったやむを得ない事情によって事業の執行が遅れた場合に事故繰越という名称で予算を繰り越すことがございます。当該工事が令和3年度に完了せず、令和4年度に繰越して事業を執行したというものです。</p>
奥 富 委 員	<p>全体の予算の中でどのくらいの額がどうなったのかというようなものは表記すべきだと思う。もう1点は、先程から発生主義会計それから減価償却という概念があるということで話をされているのだが、配布された資料に関してはそのあたりが表示されていない。説明をするならば、内容を詳しく記載してほしい。</p>

	い。また、決算の報告に関しては、もう少し詳細な資料をいただければと思う。
豊 泉 次 長	<p>詳細な決算書というのもございますが、委員の方々には企業会計に詳しい方と一般のそうでない方が選出されており、そのあたりの埋め合わせが難しいところですよ。消費者の方を中心に何とか理解していただけるような方法ということで概要説明という形をとっているのが現状です。詳細な説明が必要でしたら、別途機会を設けたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
奥 富 委 員	減価償却という概念を記載するならば、昨年と今年の減価償却というのを表示した方がよいと思う。
豊 泉 次 長	ご意見につきましては、検討させていただきます。
宮 寺 委 員	県水と自己水の単価はどの程度差があるのか。
豊 泉 次 長	県水が1㎡あたり61.78円で鍵山浄水場の費用は若干高めです。
相 葉 会 長	次に水道ビジョン進捗管理評価シート（資料7）の説明をお願いします。
藤田参事兼課長	現状では複雑で難しい書類となっているため、現時点では説明を控えさせていただきます。次の下水道の決算について説明したいと思います。
相 葉 会 長	報告事項ウの「令和4年度下水道事業会計の決算について」ご説明をお願いします。
藤田参事兼課長	令和4年度下水道事業会計の決算について（資料8）を説明。
市 原 委 員	水道と下水道で人口や戸数の数字が違ふのは理由があるのか。
高 田 副 主 幹	<p>入間市の行政区域面積4,469haのうち、下水道の事業計画面積が1,644.4haとなっております。市全域を下水道で処理しているわけではなく、下水道の事業計画区域から外れてお住まいの方が大勢いるため、人口や処理区域内戸数というところに差が生じているということです。</p>
市 原 委 員	水道は給水戸数が69,101、下水道は処理区域内戸数60,322となっている。この数字の差は、水道と下水道のエリアの差ということで良いか。
高 田 副 主 幹	はい。そのとおりでございます。
奥 富 委 員	有収水量、有収率についてご説明いただきたい。
高 野 課 長	有収率とは、処理場で処理している汚水量のうち、皆様から使用料の徴収対象となった汚水量との割合で、皆様の蛇口から出てくるメーター量との割合を示しているものになっております。

相 葉 会 長	他にないようですので、全体について何かご意見・ご質問があればお願いします。
市 原 委 員	配布資料の扱いだが、普通のゴミとして出しづらい。委員への配布資料は電子媒体で作成していると思う。ホームページに掲載し、我々委員がそれを閲覧して必要な分を自分たちで印刷するとか会場のディスプレイに映すとかタブレットで見て資料説明を聞く等の計画とかあるのか。
豊 泉 副 主 幹	現状は、審議会開催前に配布資料を審議委員の皆様へ送付し、当日にご持参していただくという形にしております。今後は、メールアドレス等を教えていただくことで、電子媒体で事前に見てもらえるような対応というものを検討していきたいと思います。
相 葉 会 長	その他、事務局より連絡事項はありますか。
大 石 主 任	令和5年度第2回上下水道審議会については、来年の3月中旬から下旬頃を予定しております。詳細につきましては、別途審議会委員の皆様へ通知させていただきますのでよろしくお願いいたします。
相 葉 会 長	ありがとうございました。それでは、以上で本日の日程はすべて終了いたしました。それでは、議長の職をこれで解かさせていただきます。ご協力ありがとうございました。
豊 泉 副 主 幹	ありがとうございました。これにて、本審議会を閉会いたします。
議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためにここに署名する。	
令和 5 年 12 月 18 日	
入間市上下水道審議会会長	相 葉 学
入間市上下水道審議会委員	長 澄 俊 広